

ほうゆうたより 9^{SEP}月号

編集委員：施設長 池 功 司

日本列島が台風の通り道になっていることは分かっていたのですが、9月に入って早々の台風12号、そのあとの15号と立て続けに日本に上陸し、被災地や各地で大きな爪痕を残した映像を見ると、せつなく立ち直ろうとする人々の心をも萎えさせてしまいました。どうも今年の日本列島、弱り目に祟り目の年です。幸い私たちのところは大きな被害もなく無事に過ごしましたが、それでも収穫時期の農家にとっては農作業の遅れが大いに気になるようです。ホームでも毎年農家の畑を借りて植えている越冬用の秋大根の生育も思わしくありません。湿った畑で大根が病気や腐らないようにと祈っています。今年の北海道、水稲は豊作、サンマにおいては大豊漁その割に値段があまり下がらないですが・・・。根室の脂ののったトロサンマとホームの畑で採れた大根で大根おろし、それと今年の銀シャリが揃えば最高の食欲の秋になり何も文句はないのですが、そんな贅沢なことを言っているとバチが当たりそうです。幸いかぼちゃをいっぱい頂きました。しばらくはお年寄りの大好きなかぼちゃ団子で暮らそうと思います。



美幌小学校の運動会と美幌祭りは雨が降るというジンクスがありますが、今年も4・5日と台風崩れの天候となり、お祭り見物に行けるか心配をしていましたが、日ごろ行いの良いお年寄りたちの願いが天に届き、ちょっとの間お天気にしてくれました。今年は屋台が少なく寂しいものでしたが目的は食べ物、見物もそこに屋台に入りお目当てのものを腹いっぱい食べました。当然お持ち帰りもあります。



4月の開設記念日は震災の後と言う事で自粛ムードの中で行いましたが、盛り上がりには少々寂しいものでした。そこで9月の敬老会は賑やかにやりたいと言う事で、藤間勤喜美社中の皆さんの協力を経て賑やかに行いました。曲が流れると入居者さんたちが歌ったり手拍子をしたりと大いに盛り上げていただきました。また女性陣は口紅をつけてもらい10歳?いや20歳・・・は若く見えました。

10月の行事予定

- 1・10/20 西口 千代子さん 満101歳
- 2・10月 北見菊祭り